

デジタル技術を活用した家庭ごみ収集ルート最適化実証事業に係る 公募型プロポーザル募集要項

第1 募集事項

(1) 委託業務名

デジタル技術を活用した家庭ごみ収集ルート最適化実証事業

(2) 事業目的・業務内容

別紙1「仕様書」のとおり

(3) 委託期間

契約締結日から令和7年3月31日（月）まで

(4) 提案上限額

8,493,000円（消費税及び地方消費税含む。）を上限とする。

第2 参加資格要件

参加資格要件として、(1)から(5)までの参加要件を全て満たす者とします。

- (1) 仙台市税を滞納していないこと（仙台市外に主たる事務所が所在する場合にあっては、主たる事務所が所在する都道府県の都道府県税を滞納していないことも含む。）
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号に該当しないこと。
- (3) 受付期限内に、仙台市の「有資格業者に対する指名停止に関する要綱（昭和60年10月29日市長決裁）」第2条第1項の規定による指名停止を受けていないこと。
- (4) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体又は仙台市入札契約暴力団等排除要綱（平成20年10月31日市長決裁）別表に掲げる要件に該当する者でないこと。
- (5) 公序良俗に反する活動を行う等、委託先として不適切な者でないこと。

第3 スケジュール

- | | |
|----------------------------|--------------|
| (1) 企画提案募集開始 | 令和6年4月4日（木） |
| (2) 企画提案書作成等に関する質問受付期限 | 令和6年4月18日（木） |
| (3) 企画提案書作成等に関する質問への回答（予定） | 令和6年4月25日（木） |
| (4) 参加申し込み期限及び企画提案書の提出期限 | 令和6年5月15日（水） |
| (5) 審査委員会の実施（プレゼンテーション） | 令和6年5月29日（水） |
| (6) 企画提案の選考結果の通知（予定） | 令和6年6月上旬 |
| (7) 契約締結 | 令和6年6月中旬 |
| (8) 業務開始 | 令和6年6月下旬 |

第4 応募手続

(1) 応募にあたっての質問及び回答

①受付期限 令和6年4月18日（木） 午後4時まで

②受付方法

ア 質問項目を任意様式に記載し、電子メールで提出すること。電話、ファクシミリ、持参等は認めない。

イ 電子メールの題名の最初に、「デジタル技術を活用した家庭ごみ収集ルート最適化実証事業への質問」と明記すること。

ウ 電子メール送信後、電話で仙台市環境局資源循環企画課にメール着信を確認すること。

③提出先 「(4) 提出先」のとおり。

④回答方法

回答は、提出された質問を随時とりまとめの上、令和6年4月25日(木)までに本市ホームページ上に回答を掲載する。

(2) 企画提案書の提出

①提出書類

(ア) 提案書(以下の留意点を参考にすること) 7部

A4版片面印刷。カラー印刷も可。

(イ) 見積書(任意様式) 1部

・宛先は仙台市環境局長とすること

・経費の詳細が分かるように内訳を記載し、総額に契約期間中に要するランニングコストを含めること

(ウ) 仙台市税の滞納がないこと(仙台市外に主たる事務所が所在する場合にあっては、主たる事務所が所在する都道府県の都道府県税の滞納がないことの証明書も提出)

写し可 1部

(エ) 提案者の概要が分かる資料(会社案内等) 1部

②企画提案書の構成は別紙2「企画提案書の構成等について」のとおりとする。

③提出期限 令和6年5月15日(水)午後4時まで(必着)

④提出方法 郵送(書留郵便)又は持参。

(3) 提案書作成に関する留意点

①提案書の作成及び提出等に要する経費は、提出者の負担とする。

②提出期限後の提出及び再提出は認めない。

③提案書等に虚偽の記載をした場合は、当該提案書等を無効とするとともに、虚偽の記載を行ったものに対して指名停止を行うことがある。

④提出された提案書等は返却しない。

⑤提案書等に使用する言語は日本語とする。

(4) 提出先

〒980-0802 仙台市青葉区二日町6-12 MSビル3F

仙台市環境局資源循環企画課 菊地

電話番号 022-214-8806

メールアドレス kan007210@city.sendai.jp

第5 業務委託候補者の選考

提出された提案書及びプレゼンテーション・質疑応答の内容を基に、審査委員会において審査を行い、受託候補者を特定する。

(1) プレゼンテーション

以下のとおり、本件審査にあたり、プレゼンテーション及び質疑応答を実施する。

ア. 日程 令和6年5月29日(水)

イ. 会場 二日町第二仮庁舎(仙台市青葉区二日町6-12 MSビル内)

ウ. 内容・実施方法

- ・1社につき40分間（説明20分、質疑20分）とする。
- ・プレゼンテーションは、事前に提出する提案書を用いて行うことを原則とする。
- ・プレゼンテーションに必要なパソコンは提案者が準備することとし、その他投影に必要なスクリーン及びプロジェクター等は本市で準備する。
- ・プレゼンテーション及び質疑応答は対面での実施を原則とするが、参加事業者の希望により、オンラインによる実施も可とする。
- ・出席者は、3名以内とする。

（2）審査決定方法

仙台市が設置する審査委員会において、提出された提案書及びプレゼンテーション・質疑応答の内容を基に、企画提案の総合評価により審査し、優れていると判断される事業者を選定して受託候補者とする。

ただし、それぞれの審査項目において、5段階評価中最低評価の1が1つでも付いた場合は受託候補者として特定しない。

（3）評価基準及び配点

次の審査項目及び配点（合計100点）により行うものとする。

① 企画の全体像（配点25点）

- ・提案の全体的な内容が、業務の目的及び本市の現状・課題等を明確に理解し、求められているものとなっているか
- ・事業の計画、スケジュール等は適切か

② 提案内容（配点45点）

（ア）集積所情報の登録及び管理（配点15点）

- ・集積所の位置情報の登録及び構成内容は適切か
- ・集積所位置情報への各種項目（追加分含）の紐づけは容易か
- ・登録した集積所位置情報の閲覧は容易か
- ・集積所位置情報の追加や削除、修正は容易か

（イ）データ収集機器の利用による収集状況の管理（配点15点）

- ・機器の使用・操作は容易か
- ・車両入替時においても使用は容易か
- ・収集状況の情報収集及び管理は容易か
- ・日報及び月報の作成は容易か

（ウ）収集ルートの設定及び最適化並びに実証作業（配点15点）

- ・収集ルートの設定は容易か
- ・どのような手法・方法により、収集ルートの最適化を行う想定で、また、その手法・方法は合理的かつ効果的なものと見込めるか
- ・収集ルートは見やすいものか
- ・実証作業の内容は適切なものと考えられるか

③ 追加提案等（配点15点）

- ・業務の目的を実現するために仕様書に記載以外の独自提案があるか、またその内容は効果的か
- ・他社とは異なる特性・ノウハウ等を十分に活用するなど、企画内容に独自性・工夫があるか

④ 実施体制（配点10点）

- ・業務の実施に当たり、人数や実務経験を考慮した適切な実施体制が整えられ、責任の所在が明

らかになっているか。また、進行管理体制は適切か

- ・提案内容と同様の類似実績を有しているか

⑤予算の妥当性（配点5点）

- ・本事業に必要な項目及び経費が全て適切に計上されているか
- ・提案内容と見積書の整合性が取られており、合理的なものか

（４）受託候補者の決定通知

- ①選定結果についてすべての提出者に対して書面にて通知する（令和6年6月上旬に発送を予定）。
- ②非選定理由の開示が必要な場合は、通知日の翌日から7日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）までに資源循環企画課に書面で（様式は任意）問合せを行うこと。その翌日から10日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に、書面により回答する。

第6 その他

第5により選定した受託候補者と業務内容について調整し、契約金額を確定した後に委託契約を締結する。